

平成 23 年度「文化科学研究科連携事業」についてのアンケート調査

Q1. ご所属の専攻（修了生は在学中の専攻）

地域文化 / 比較文化 / 国際日本 / 日本歴史 / メディア / 日本文学 / その他

Q2. 現在のお立場

学生（修了生を含む） / 研究科教員 / 専攻長以上の役職経験者

Q3. RT 事業（Research Training 事業 平成 23 年度実施）についてお聞きします

1-a. 応募の有無

応募した / 応募しなかった

1-b. 応募された方にお聞きします

1-b-1. 応募回数

1 回 / 2 回 / 3 回以上

1-b-2. 国内外の別（複数回答可）

国内 1 回 / 国内 2 回 / 国内 3 回以上 /

海外 1 回 / 海外 2 回 / 海外 3 回以上

1-b-3. 応募の内容（複数回答可）

調査活動 / 成果発表

1-c. 応募されなかった方にお聞きします

1-c-1. 応募しなかった理由（複数回答可）

研究上必要ない / 他の経費（葉山本部・専攻内など）を用いた /  
手続きが煩雑である / その他

1-d. RT 事業の必要度

かなり高い / やや高い / ふつう / やや低い / かなり低い /  
わからない

1-e. RT 事業について、今後への要望など自由にご記入ください

自由記述（ ）

Q4. 学術交流フォーラム（平成 23 年度）についてお聞きします

1-a. 参加の有無

参加予定・参加した / 参加しない・参加しなかった

1-b. 参加予定（あるいは参加した）の方にお聞きします。

1-b-1. どのような立場で参加されましたか（複数回答可）

口頭発表者 / ポスター発表者 / 講演者 / 委員・スタッフ / その他（聴講）

1-b-2. 専攻を超えて、教員・学生が一体となった学術交流を一層進めるため、今年度は学生企画委員が中心となってワークショップを企画いたしました。この試みについてはいかがでしたか。改善点を含めて御意見・御感想をお聞かせ下さい

自由記述（ ）

